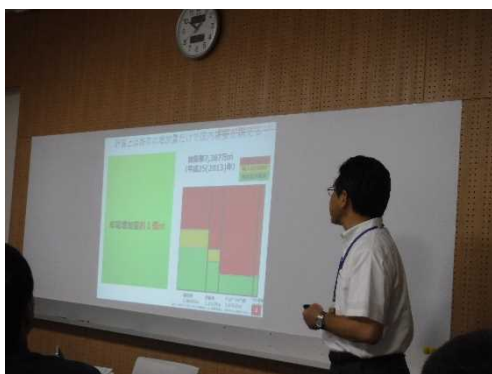


とくしま林業アカデミー3期生に新たな森林管理システム などの講義を行いました(その2)

平成30年 8月 2日
徳島森林管理署

- 1 四国森林管理局、徳島県、徳島県森林(もり)づくり推進機構との間で締結した人材育成連携協定に基づき、とくしま林業アカデミー3期生に対し、7月24日の現地での測量実習に続いて、8月1日、江坂四国森林管理局業務管理官から、①森林・林業・木材産業の現状、②四国4県の森林の現状、③新たな森林管理システム、④森林環境税・森林環境譲与税についての講義を行いました。それぞれの項目について、グラフ、イラスト、写真などを用い、分かりやすく講義しました。
- 2 とくしま林業アカデミーの学生第3期生(13名の皆さん)は、我が国や四国の森林・林業の現状や、来年度から始まる新たな森林管理システムと森林環境譲与税の仕組みや、その創設に至った背景などについて学び、「新たな森林管理システムを動かしていく過程で、どのようにして森林所有者の意向を確認するのか」といった活発な質問が出されました。
- 3 本年9月には、国で初めてCLT(直交集成板)を本格活用した嶺北森林管理署新庁舎(高知県本山町)の構造見学会を予定しています。
- 4 徳島森林管理署は、今後も、とくしま林業アカデミーの人材育成を積極的に支援してまいります。



江坂四国森林管理局業務管理官による講義



真剣に講義を聴く3期生の学生の皆さん